



潮中だより

紋別市立潮見中学校

令和6年2月29日発行



教育目標：自ら求めて学ぶ生徒 豊かな心と強い意志をもつ生徒 たくましい体をつくる生徒

今年度の重点：学び合い、認め合い、支え合い、自己肯定感が高まる生徒の育成
～生徒の可能性を最大限に引き出し、生徒が主人公となる教育～

「節目の3月」

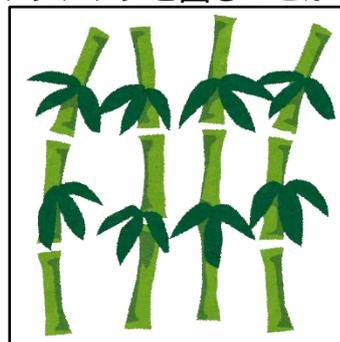
校長 竹田 継寿

冬休みが明け、日にちがどんどん過ぎ、あっという間に2月末になってしまいました。1月末には、悪天候による臨時休校の日もありましたが、あたたかい日差しとともに、流水の去った海から春の息吹が聞こえてくるように感じています。そして、この1月、2月、3月は、あっという間に過ぎてしまうということで「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と表現されることにも共感できます。

3年生のこの時期は、何と言っても「受験生」としての姿が気になります。2月13日(火)には公立高校推薦面接、その後、私立高校入試(A日程・B日程)、そして、3月5日(火)公立高校入試学力検査、6日(水)公立高校面接検査と、それぞれの進路希望の実現に向けて全力を尽くす日々が続いています。「自分はこれだけ頑張ってきたのだから、できるんだ。」という自信と自負を持ち、持てる力を最大限に発揮してほしいと思います。そして、卒業式をひかえた3年生は、「卒業生」としての姿もあります。卒業式は、義務教育9年間を締めくくる大きな節目です。その節目にむかって生徒たちは日々の生活を積み重ねています。進学後も潮見中学校の卒業生としての自覚と誇りを持ち、それぞれの進路先で大いに活躍してくれることを期待しています。

3月は、1・2年生にとっても、進級を見据えた大事な節目の時期となります。この1年間の学習・生活をじっくりと振り返り、自分の課題や弱点をしっかりと見極め、確実にステップアップを図ることができるよい機会です。

「節目」は、さらなる成長の礎です。それは、過ぎ去ったことを忘れ去るからではなく、振り返り、自分の目でありのままの自分を見つめ、その体験を経験値として新しい出発への活力にしようとするからです。「節ありて竹強し」と言われます。私たち人間の一生にもいろいろな節目があります。それぞれの節目を意識し自覚することで、しなやかにたくましく生きる新たな自分を創り上げているように感じます。



保護者の皆様には、ご協力いただいた学校評価アンケートの集計結果を過日お知らせいたしました。本校の教育活動向上のために、皆様からいただいたアンケート等をもとにしながら新年の計画を立案し検討をしています。これからも保護者・地域の方々の力をいただき、生徒の成長をより大きなものにしていくよう努力して参ります。どうぞ、今後とも御支援・御協力の程よろしくお願いいたします。

部活動について、紋別市は令和8年度より地域クラブ活動へ移行します。今回は別紙にて、[説明資料1](#)紋別市部活動の地域移行に関する基本構想について【概要】と、この概要に基づいた[説明資料2](#)部活動の地域移行に関する本校の予定についてお知らせします。今後は、「(仮)紋別市地域クラブ準備委員会」での必要に応じた見直しに準じて、適切に推進していきます。

<はじめに> (部活動の意義)

部活動は、これまで生徒のスポーツ・文化芸術等に親しむ機会を確保し、生徒の自主的・主体的な参加による活動を通じて、責任感、連帯感を涵養し、自主性の育成にも寄与するなど大きな役割を担ってきました。また、学校教育の一環として行われる部活動は、人間関係の構築を図ったり、自己肯定感を高めたりするなどの教育的意義だけでなく、生徒の意欲向上など、学校運営上も意義があり、さらに、学校への信頼感を高めることや、学校の一体感や愛校心の醸成にも大きく貢献してきました。こうした部活動の意義を発展させ、さらに、生徒にとって望ましいスポーツ・文化芸術環境を整備していくことが重要です。

<紋別市の部活動の現状>

紋別市においては、複数の中学校に部活動が実施されており、部活動にない競技種目については、少年団等に中学生が参加して活動しています。紋別市も北海道の現状同様に、少子化に伴う部員数の減少が著しく、紋別中学校では野球部や女子バスケットボール部など廃部を余儀なくされた部活動があります。また、団体種目の多くは大会参加における最低出場人数が確保できず、複数校による合同チームを編成しなければならない状況となってきました。

中学校部活動と地域文化クラブの設置状況と在籍数

(令和5年度5月時点)

部活動名	紋別中	潮見中	渚滑中	合計
1 軟式野球	5	7		12
2 サッカー	14	14		28
3 男子バスケ	13	14		27
4 女子バスケ		14		14
5 女子バレー	12			12
6 卓球	21	21	3	45
7 陸上	22			22
8 吹奏楽	22	17		39
9 美術			9	9
計	109	87	12	208

(令和5年度3年生除く)

紋別中	潮見中	渚滑中	合計	部活動名
4	2		6	1 軟式野球
11	10		21	2 サッカー
8	9		17	3 男子バスケ
	5		5	4 女子バスケ
10			10	5 女子バレー
13	15	2	30	6 卓球
17			17	7 陸上
16	9		25	8 吹奏楽
		7	7	9 美術
79	50	9	138	計

※MBC

文化クラブ名	紋別中	潮見中	渚滑中	合計
1 書道		3		3
2 茶道	3	3		6
3 琴		2		2
4 ダンス		1	1	2
5 華道		2		2
6 美術	7	6		13
7 演劇		2	1	3
8 将棋			1	1
計	10	19	3	32

<紋別市の部活動の課題>

課題の整理

○少子化による影響

部員数、部活動数の減少 生徒の選択肢の減少

○教員減少の影響と部活動に係る負担

顧問のなり手不足 指導の専門性の低下 休日も含めた部活動指導の負担

部活動は、生徒と教員の両面で課題が多く、既存の部活動の実施方法では、「持続可能性」という面で厳しさを増しており、現行の体制での継続は困難である。

国の方針に基づいて紋別市が目指していく姿

○少子化の中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツや文化芸術に「継続して親しむ」ことができる機会を確保する。

○地域の持続可能で多様なスポーツ環境・文化芸術等に親しむ環境を一体的に整備し、子どもたちの「多様な体験機会」を確保する。

<紋別市の基本構想>

R 8 年度より、地域クラブ活動（民間へ業務委託・地区協会指導等）とする。

地域クラブ活動 = 地域スポーツクラブ + 地域文化クラブ
(運営主体) (民間事業者) (紋別文化連盟)

<令和 6 年度紋別市の推進予定>

- ア 令和 5 年度より、中体連の参加要件が拠点校方式によるチームや地域クラブチームまで緩和となったことから、紋別市は「拠点校方式による部活動」を実施します。これにより、所属校に希望する部活動がない場合でも、生徒が希望する種目を選択することができます。また、保護者の負担とならないよう市教委が「移動手段」を確保し、拠点校方式の部活動に関する事務や連絡調整をする「部活動コーディネーター」の配置をすることを想定しています。
- イ 部活動指導の専門性を確保するため、各種団体の協力や民間事業への委託により実施する「部活動指導補助業務」により顧問の指導補助に取り組みます。また、各種団体が、学校部活動の指導に参画し、「学校と地域が融合」する取組を進めることで、今後「地域クラブ」に展開していくための課題を共有し、円滑な移行に向けた準備を進めます。
- ウ 教員の働き方改革の観点から、休日の部活動指導は各種団体による指導の協力や民間事業者による指導を取り入れていきます。また、顧問が休日の部活動指導を望まない場合は大会のみの活動とし休日の練習を廃止することも検討するなど、指導者に無理のない活動に移行していきます。
- エ 平日の部活動の日数や時間についても、合理的で効率的な練習の工夫や、既存スポーツ教室や地域文化クラブを充実させ、多様なスポーツや文化活動の体験を希望する生徒が柔軟に取り組める環境を整備します。

<地域クラブの立ち上げに向けた検討>

「(仮)紋別市地域クラブ準備委員会」を設置し紋別市の子どもの活動の場を確保する取組を推進していく予定。

<紋別市移行スケジュールと本校の予定>

	学校教育→				→社会教育	備考
	R4	R5	R6	R7	R8	
学校部活動	地域移行準備期間		拠点校方式部活動		地域クラブ活動	
1 軟式野球	地域クラブ・実質拠点校（潮見中）			地域クラブ活動		
2 サッカー	単独	単独+外部指導			地域クラブ活動	R6クラブチーム立上げ
3 男子バスケ	単独			単独+外部指導	地域クラブ活動	
4 女子バスケ	単独	+外部指導	拠点校（潮見中）+外部指導		地域クラブ活動	外部指導
5 女子バレー	単独		拠点校（紋中）		地域クラブ活動	
6 卓球	単独			単独+外部指導	地域クラブ活動	場所課題
7 陸上	単独（紋別中）				地域クラブ活動	指導者課題
8 吹奏楽	単独		拠点校（潮見中）		地域クラブ活動	場所課題
<p>R 6・7年度の各部活動のスケジュールは、部員数や競技性などにより変更の場合があります。 また、「(仮)紋別市地域クラブ準備委員会」での必要に応じた見直しに準じ、適切に進めます。</p>						

<部活動の実施形態について>

- 中学校が運営主体となる部活動形式
 - 単独：自校での部活動（今まで通り・部員は本校生徒のみ・顧問は本校の教職員）
 - 合同：自校+他校の部活動（中体連合同チーム編成規定に基づく・顧問はそれぞれの教職員）
 - 拠点校：拠点校での部活動（事業主体の市が認めた範囲の学校生徒、顧問は拠点校教職員のみ）
- 地域クラブ活動は、運営主体がスポーツ協会、競技団体、文化団体、民間事業者などを想定

<大会について> 2つの種別に分類 (中体連大会でなくても後援で中体連が入る場合在り)

中体連大会

- 中学校体育連盟→R5より拠点校方式と地域クラブの参加を認める
 - 設置外部活動は原則なしとする。そのため、
 羽球・柔道・弓道等は、地域クラブとして出場していくことを願います
 ※ 地域クラブとして出場することにより、団体戦に出場が可能な種目
- 拠点校方式と他チームとの合同チームは中体連規約に明記無し（今のところできない）
- 新人戦は中体連ではない。

協会・連盟主催大会

- これらの大会の中でも中体連大会でのシード権（ポイント制含）が付与される場合あり。
- 吹奏楽コンクールやソロ・アンサンブルコンクール含む。

3月行事予定

- 1日(金) 3年生 プラネタリウム見学(GIZA)
2年生 放課後学習
- 4日(月) ノーメディアデー
1年生 放課後学習
- 5日(火) 公立高校入学者選抜 学力検査
午前授業(1,2年生 給食あり 部活動なし)
新入生体験授業
- 6日(水) 公立高校入学者選抜 面接
1年生 放課後学習
- 7日(木) 2年生 放課後学習
- 8日(金) 3年生を送る会
- 11日(月) 3年生 大掃除
2年生 放課後学習
- 12日(火) 寺崎 SC 来校
1年生 放課後学習
- 13日(水) 2年生 放課後学習
- 14日(木) 同窓会入会式
- 15日(金) **第64回 卒業証書授与式**
- 18日(月) 公立高校合格発表
学年末業務日
(~19日 4時間授業 給食あり 部活なし)
1年生 放課後学習
- 19日(火) 2年生 放課後学習
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 職員会議(4時間授業 給食あり 部活なし)
1・2年生大掃除
1年生 放課後学習
- 22日(金) 修了式・離任式(給食なし・部活なし)
- 23日(土) 学年末・学年始休業日(~4/5)

東京ブラススタイル学校公演

2月9日(金)、「世界を舞台に活躍するガールズ・ブラス・ユニット」東京ブラススタイルの皆さんが潮見中学校に来校し、特別ライブを開催していただきました。ノリのいいアニメソングでライブ初体験の生徒も身体中で音楽を楽しみました。
放課後には吹奏楽部に演奏指導も行っていただきました。



不審者対応 避難訓練



2月15日(木)、紋別警察署のご協力により、不審者対応避難訓練を行いました。休み時間に不審者が侵入した想定で、不審者役の警察官の方が大声を上げながら、校舎内をナイフを持って徘徊しました。生徒は教室に逃げ込み、机やイスのバリエードで侵入を防ぐなどの体験を行うとともに、職員も不審者侵入時の対応について学びました。

新しい制服について



過日実施した制服アンケートを参考に、市内中学校の新制服検討委員会で慎重に検討を進め、令和7年度からの新制服のベースとなるブレザー及びスカート・スラックスが決められました。これを受け、潮見中学校を差別化するネクタイ・リボンネイビーに決めました。この学校だよりは白黒印刷でわかりませんが、近日中にホームページでも公開いたしますので、ぜひカラーをご覧ください。

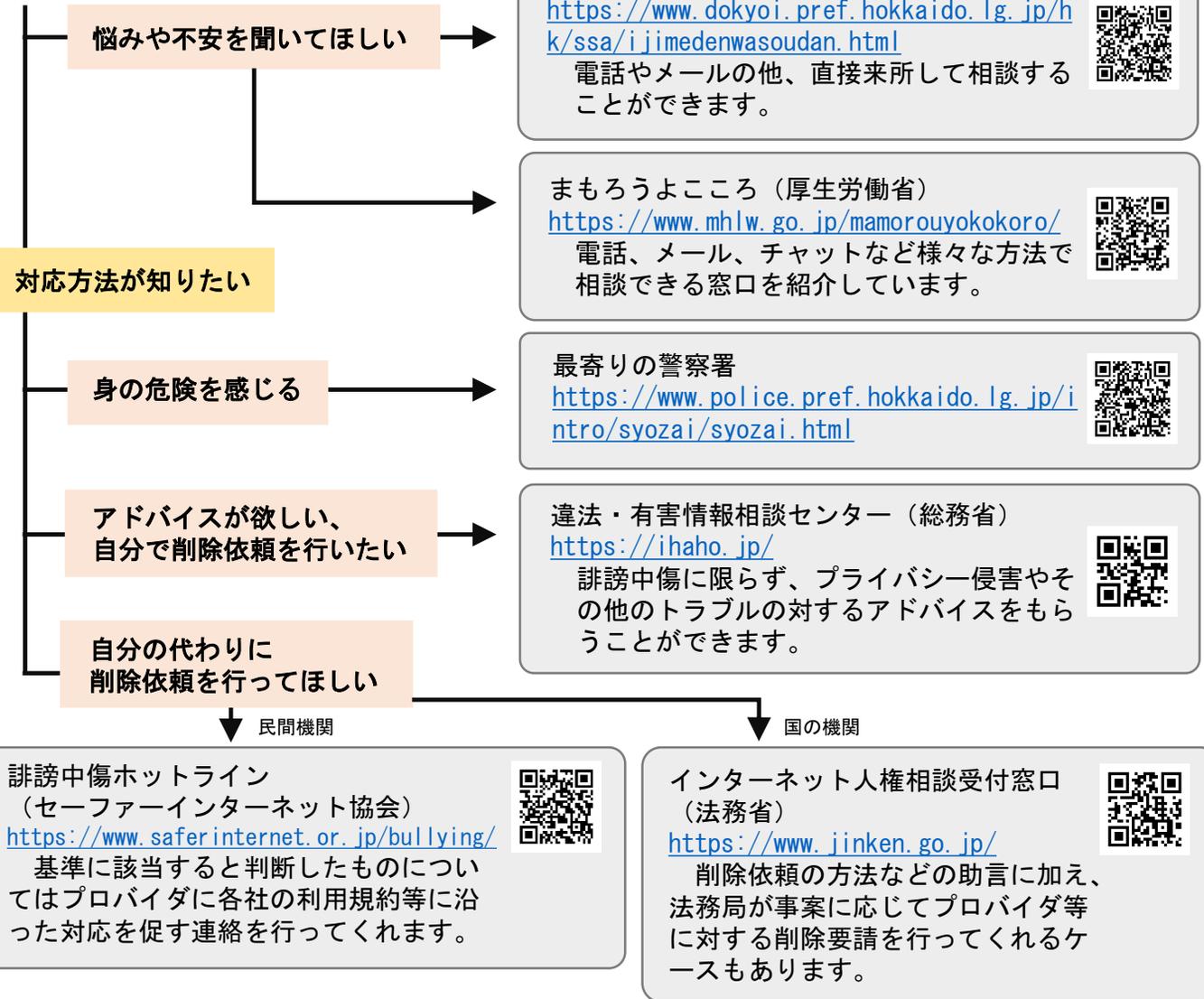
令和6年度 始業式・入学式

紋別市では学校管理規則により、4月5日までを「学年始休業日」と定めており、例年4月6日に始業式を実施しております。今年は4月6日が土曜日となっていることから、小学校・中学校・高校間で始業式・入学式の日程を調整した結果、潮見中学校では4月6日土曜日に始業式・入学式を実施することといたしました(昼食なし)。何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

インターネット上の 誹謗中傷に関する相談窓口

子どもがインターネット上の誹謗中傷の被害に遭った際、当サイトでも削除依頼の方法などのアドバイスを行っておりますが、その他にも公的な窓口を含め、様々な相談窓口があります。用途に応じて使い分けができるよう、いくつかの窓口をご紹介します。

誹謗中傷の被害に遭った場合



上記の他にも様々な相談窓口がありますので、目的に応じてご活用ください。子どもたちから相談を受けた際、すぐに動けるよう、事前に窓口をブックマークしたり、サイトの利用方法などを確認したりしておくことが大切です。

